

令和3年度 霞ヶ浦水質浄化ポスターコンクール 入賞作品集



茨城県霞ヶ浦環境科学センター
Ibaraki Kasumigaura Environmental Science Center

目次

センター長あいさつ	1 ページ
-----------	-------

小学校低学年部門

茨城県知事賞	2 ページ
霞ヶ浦問題協議会長賞	3 ページ
(公社) 茨城県水質保全協会理事長賞	4 ページ
優秀賞	5 ~ 7 ページ
優良賞	8 ~ 12 ページ

小学校高学年部門

茨城県知事賞	13 ページ
霞ヶ浦問題協議会長賞	14 ページ
(公社) 茨城県水質保全協会理事長賞	15 ページ
優秀賞	16 ~ 18 ページ
優良賞	19 ~ 23 ページ

中学校部門

茨城県知事賞	24 ページ
霞ヶ浦問題協議会長賞	25 ページ
(公社) 茨城県水質保全協会理事長賞	26 ページ
優秀賞	27 ~ 29 ページ
優良賞	30 ~ 34 ページ

霞ヶ浦水質浄化ポスターコンクールについて	35 ページ
----------------------	--------

霞ヶ浦のために：みんなとの10の約束 (霞ヶ浦問題協議会)	36 ページ
----------------------------------	--------

浄化槽できれいな水を自然に返そう (公社) 茨城県水質保全協会	37 ページ
------------------------------------	--------

ごあいさつ

茨城県では、7月の「海の日」から9月1日の「霞ヶ浦の日」までを「霞ヶ浦水質浄化強調月間」と定め、県民の皆様の水質浄化意識の向上を目的とした取組を行っております。

その取組のひとつとして、次の世代を担う小・中学生のみなさんに、霞ヶ浦とその浄化について少しでも関心を持ち、理解を深めていただけるよう、県教育委員会、霞ヶ浦問題協議会、公益社団法人茨城県水質保全協会とともに「令和3年度霞ヶ浦水質浄化ポスターコンクール」を実施いたしました。

昭和57年から続く本ポスターコンクールは、おかげさまで今年度40回目の節目を迎えることができました。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、学校教育をはじめ、至る所にその影響が色濃く残る中、総数1,164作品ものご応募をいただき、大変嬉しく思っております。ご応募くださいました皆様に厚くお礼申し上げます。

入賞作品の選出に当たっては、主催者・共催者のほか、県関係各課、美術関係者など計10名の審査員による審査会を開催いたしました。厳正なる審査の結果、多くの力作の中からこの入賞作品集のとおり入賞者を決定いたしました。見事入賞された皆様、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。惜しくも入賞とならなかった作品も、そのどれもが個性豊かで、霞ヶ浦への想いがしっかりと込められていることを感じました。

今後も、ご応募いただいた皆様をはじめ、ご家族、ご友人と本作品集をご覧いただきながら、霞ヶ浦とその浄化について、思いをめぐらせていただければ幸いです。

最後に、今回のポスターコンクールに当たり、審査員としてご協力いただきました関係者の皆様、ご後援いただきました関係諸団体の皆様、またポスター制作、応募に当たり、ご指導いただきました小学校、中学校、義務教育学校の先生方に心より感謝申し上げます。



茨城県霞ヶ浦環境科学センター
センター長 福島 武彦

小学校低学年部門

茨城県知事賞



行方市立麻生小学校 2年

姥貝 宝星

～審査を終えて～

小学校低学年部門では、小学生らしい活気のある作品や、想像力豊かな作品が多くありました。県知事賞の作品は、元気に泳ぐ子どもと多くの生き物とのふれあいが描かれており、霞ヶ浦にすむ生き物との出会いへの喜びと期待が感じられる作品でした。大好きな霞ヶ浦を大切にしたい、というメッセージがダイレクトに伝わってきました。

審査員一同

霞ヶ浦問題協議会長賞



稲敷市立あずま西小学校 2年

根本 誠大

公益社団法人茨城県水質保全協会理事長賞



つくば市立栗原小学校 2年

篠崎 葵

優秀賞



石岡市立石岡小学校 3年

岩瀬 統依

優秀賞



小美玉市立野田小学校 1年

木野田 咲乃

優秀賞



行方市立玉造小学校 1年

郡司 絢月

優秀賞



阿見町立阿見小学校 3年

富田 大地

優秀賞



つくば市立学園の森義務教育学校 3年

広瀬 凜

優良賞



小美玉市立野田小学校 1年

荒 佑樹

優良賞



土浦市立都和小学校 3年

石川 楓

優良賞



行方市立麻生小学校 2年

小野澤 琉斗

優良賞



龍ヶ崎市立龍ヶ崎小学校 3年

串田 瑚太郎

優良賞



行方市立玉造小学校 1年

小松崎 莉央

優良賞



行方市立玉造小学校 1年

坂本 陸斗

優良賞



古河市立古河第七小学校 1年

田口 郁斗

優良賞



行方市立玉造小学校 2年

永岡 大空

優良賞



行方市立玉造小学校 1年

中澤 真衣

優良賞



つくば市立真瀬小学校 3年

服部 凌青

優良賞



行方市立麻生東小学校 3年

平山 結菜

優良賞



かすみぐら市立新治小学校 2年

廣瀬 衣緒

優良賞



阿見町立本郷小学校 3年

増田 愛佳

優良賞



稲敷市立江戸崎小学校 2年

宮本 大夢

優良賞



行方市立玉造小学校 1年

横田 朱音

小学校高学年部門

茨城県知事賞



つくば市立東小学校 6年

近藤 有矢

～審査を終えて～

小学校高学年部門は全体的に絵のレベルが高く、新しい構図やアイデアを含むものも多く見られました。

県知事賞に選ばれた作品は、真っ暗な影と美しい霞ヶ浦の風景との対比が見事で、見た人に強烈な印象を残す作品でした。まるで、目をつむると浮かび上がってくる情景のような、どこか懐かしさを感じさせるふるさと霞ヶ浦の風景には、咲き誇る蓮華とどこか誇らしげなシラサギ、力強く浮かぶ帆引船が色鮮やかに描かれ、光り輝く未来の霞ヶ浦をも想起させるものでした。人々の心の中にある自慢のふるさとが効果的に表現されていた点が評価されました。

審査員一同

霞ヶ浦問題協議会長賞



阿見町立阿見小学校 5年

櫻井 涼花

公益社団法人茨城県水質保全協会理事長賞



つくば市立小野川小学校 6年

中谷 泉稀

優秀賞



行方市立麻生東小学校 4年

荒張 あかり

優秀賞



石岡市立石岡小学校 6年

石井 暖人

優秀賞



石岡市立杉並小学校 6年

仲野谷 真央

優秀賞



阿見町立あさひ小学校 4年

樋口 彩

優秀賞



かすみがうら市立上佐谷小学校 5年

松信 祐亜

優良賞



行方市立麻生小学校 5年

飯岡 真優

優良賞



つくば市立九重小学校 5年

石井 カレン

優良賞



阿見町立阿見小学校 5年

飯塚 諒

優良賞



行方市立麻生小学校 6年

大輪 ひなた

優良賞



行方市立麻生小学校 4年

川口 ここ海

優良賞



行方市立麻生東小学校 4年

小林 眞碧

優良賞



稲敷市立あずま西小学校 4年

白井 奏多

優良賞



かすみがうら市立霞ヶ浦北小学校 5年

鈴木 莉貴

優良賞



つくば市立九重小学校 4年

田中 創

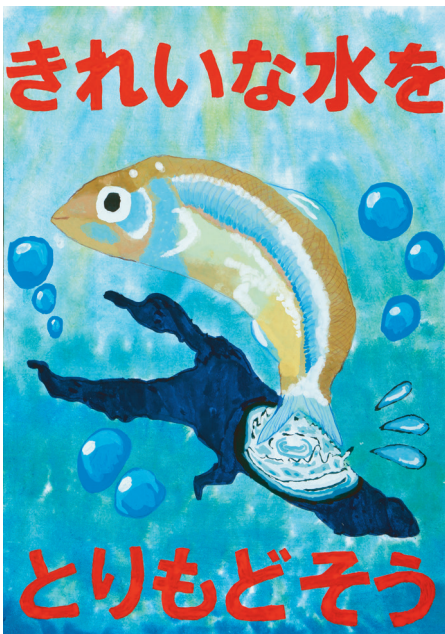
優良賞



行方市立麻生小学校 6年

永作 優空

優良賞



つくば市立谷田部小学校 5年

萩谷 彩人

優良賞



つくば市立二の宮小学校 6年

根橋 寛乃

優良賞



つくば市立葛城小学校 4年

藤川 長佳

優良賞



土浦市立上大津東小学校 6年

山口 紗來

優良賞



土浦市立中村小学校 4年

山崎 結依

中学校部門

茨城県知事賞



守谷市立御所ヶ丘中学校 2年

坂本 樹莉亜

～審査を終えて～

中学校部門も、ほか2部門同様、非常にレベルが高く、入選作品の評価は甲乙つけがたいものでした。

県知事賞に選出された作品は、卓越した表現技術や構図の巧みさに加え、華やかで繊細な色使いが印象的でした。現代まで紡がれてきた霞ヶ浦の歴史のシンボルとしての帆引船が堂々と描かれている一方で、鳥や魚といった生き物のいきいきとした躍動感や花咲くハスの美しさが見事に表現されており、作品全体から生命の煌めきが感じられました。霞ヶ浦に生きる命の尊さや美しさを守っていこうというメッセージが伝わってくる作品です。

審査員一同

霞ヶ浦問題協議会長賞



つくば市立手代木中学校 2年

新階 玲舞

公益社団法人茨城県水質保全協会理事長賞



つくば市立谷田部東中学校 2年

重永 菜乃羽

優秀賞



つくばみらい市立伊奈東中学校 2年

色川 美咲

優秀賞



桜川市立桃山学園 8年

國府田 桃花

優秀賞



つくば市立手代木中学校 2年

竹内 梨奈

優秀賞



つくば市立谷田部東中学校 1年

中谷 綺更

優秀賞



稲敷市立桜川中学校 2年

久松 哲

優良賞



つくば市立手代木中学校 1年

足立 奏恵

優良賞



ひたちなか市立田彦中学校 2年

飯塚 心愛

優良賞



筑西市立協和中学校 1年

飯村 依未

優良賞



守谷市立御所ヶ丘中学校 1年

大原 さゆり

優良賞



かすみがうら市立千代田中学校 2年

大山 藍

優良賞



守谷市立御所ヶ丘中学校 2年

塩澤 瑠衣

優良賞



つくばみらい市立伊奈東中学校 2年

千田 崇人

優良賞



守谷市立御所ヶ丘中学校 1年

常富 叶芽

優良賞



行方市立麻生中学校 3年

土子 眞未

優良賞



つくば市立谷田部東中学校 2年

土井原 良美

優良賞



笠間市立岩間中学校 3年

富永 花凜

優良賞



つくば市立手代木中学校 2年

中筋 凌真

優良賞



つくば市立桜中学校 1年

堀井 小乃芽

優良賞



つくば市立手代木中学校 2年

嘉目 千織

優良賞



常総市立水海道中学校 2年

山本 夏帆

霞ヶ浦水質浄化ポスターコンクールについて

茨城県では、水に触れ合う機会の多い「海の日」から9月1日の「霞ヶ浦の日」までを「霞ヶ浦水質浄化強調月間」とし、流域市町村や市民団体と協力して、流域住民の浄化意識の高揚と浄化活動の促進を図る取組を行っています。

その取組の一環であるポスターコンクールは、昭和57年の事業開始以来40年続いています。

毎年多数の応募があり、これからの霞ヶ浦の水質浄化を担う子どもたちの身近な水環境への理解と関心を深める大きな役割を果たしています。

主 催 茨城県
 共 催 茨城県教育委員会・霞ヶ浦問題協議会・公益社団法人茨城県水質保全協会
 後 援 株式会社茨城新聞社・環境保全茨城県民会議・チャレンジいばらき県民運動
 特別後援 公益財団法人本田記念財団



賞状授与会



入賞作品の展示

令和3年度の応募作品数及び応募校数

部門（部門）※1	応募作品数（点）	応募校数（校）※2
小学校低学年	334	65
小学校高学年	274	66
中学校	556	60
合計	1,164	191※3

※1 小学校低学年部門は1～3年生、小学校高学年部門は4～6年生が対象

※2 応募校数は重複を含む延べ数。

※3 応募校数の実数の合計は98校。

霞ヶ浦のために：みんなとの10の約束

～ 霞ヶ浦のよごれの原因の一つは「生活排水」です～
みんなで次のことを守って、きれいな霞ヶ浦を取り戻そう。

1

なべや皿の汚れはへうで落としたり、紙でふき取ってから洗おう。



2

食事や飲み物の残さず食べよう。



3

洗ざいは適量を守ろう。アクリルたわしも便利だよ。



ひとり

石けん・シャンプーは使いすぎないようにしよう。



4

7

水切りネットや三角コーナーを使って、調理くずや食べ残しを流さないようにしよう。



6

天ぷらなどをあげた後の油は、スーパーや公民館などにある回収ボックスへ。固めるか紙に吸わせれば、燃えるゴミに出せるよ。



5

調理くずは、コンポストなどでたい肥にして使おう。



家族

8

風呂の残り湯を使って、洗たくやおそうじ。



9

洗たく洗ざいは、決められた量を使おう。



10

くずとりネットを利用して、糸くずなどのごみを流さないようにしましょう。



地球環境保全のために「モットイナイ」のくらしを心掛けましょう。



霞ヶ浦問題協議会

霞ヶ浦水質浄化シンボルマーク

浄化槽できれいな水を自然に返そう

私たちの生活に欠かすことができない水。当協会ではそんな水をきれいに保つため、事業所や各家庭に設置されている浄化槽の法定検査を実施しています。

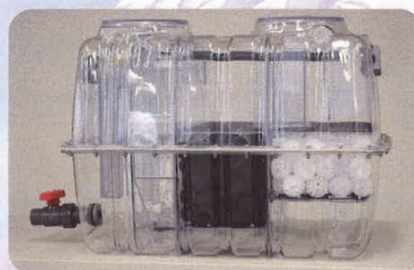
浄化槽の役割は生活排水を適切に処理し川や湖に戻すことです。

私たち茨城県水質保全協会は、茨城県知事に指定された県内唯一の浄化槽指定検査機関であり、会員一丸となって「浄化槽できれいな水を自然に返そう」を合言葉に、郷土茨城の豊かな水環境の保全と快適な生活環境の向上に努めています。

浄化槽は、微生物などの働きを利用して水をきれいにする装置です

生活にともなって排出される汚水は、下水道、農業集落排水施設、浄化槽などにより処理されて河川等の公共水域に流れていきます。

浄化槽は、生活の中で発生する汚水を微生物の働きなどを利用して、きれいな水にして放流するための装置です。



浄化槽管理者(設置者)の3つの義務

浄化槽の機能を維持するためには、保守点検と清掃を定期的に行う必要があります。

さらに、それらが適正に行われ、きれいな水が放流されているかを確認するための、法定検査が義務付けられています。

保守点検

清掃

法定検査



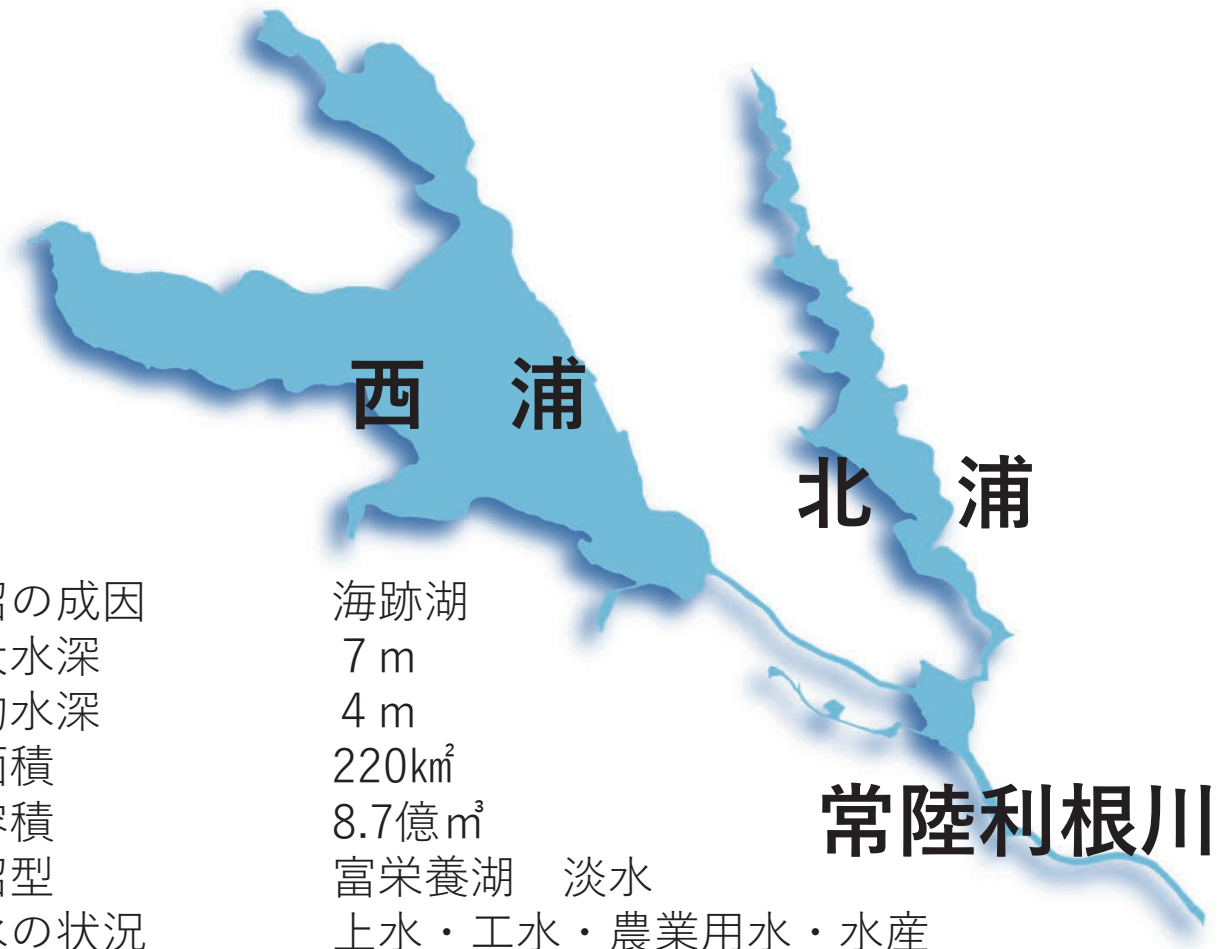
茨城県知事指定検査機関

公益社団法人 茨城県水質保全協会



<http://www.e-mizu-ibaraki.jp>

ようこそ 霞ヶ浦へ！



湖沼の成因	海跡湖
最大水深	7 m
平均水深	4 m
湖面積	220km ²
湖容積	8.7億 m ³
湖沼型	富栄養湖 淡水
利水の状況	上水・工水・農業用水・水産



茨城県霞ヶ浦環境科学センター

Ibaraki Kasumigaura Environmental Science Center

茨城県土浦市沖宿町1853番地

TEL : 029(828)0961

029(828)0962

FAX : 029(828)0967

休館日 月曜 (ただし祝日の場合はその翌日)

ホームページ

<https://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/seikatsukankyo/kasumigauraesc/>

ブログ

<https://ikesc.exblog.jp/>

フェイスブック

<https://www.facebook.com/kasumigauraesc/>

ツイッター

<https://twitter.com/kasumigaura12>

インスタグラム

<http://www.instagram.com/kasumigauraesc.official>

※ 当入賞作品集に掲載している作品は、印刷の都合上実際の作品と色が若干異なる場合がございます。